

中部地区社協だより

こもれび



中部地区社会福祉協議会（安城市新田町新栄84-1 中部福祉センター内）
電話 76-0090 ファックス 71-0190 平成21年8月 第90号

中部福祉センター1周年記念事業

9月4日(金)

5日(土)

は中部福祉センターまつりへ

中部福祉センターでは開所1周年を記念して「中部福祉センターまつり」を開催します。
たくさんのおみなさまのご来館をお待ちしております。

9/4(金)

囲碁大会 午後1時～4時半

クラス別の変則リーグ方式(3局対戦)で対戦します。現在参加者を募集中です。

<問い合わせ先> 中部福祉センター 電話76-0090

<申し込み先> 所属の老人クラブにお申し込みください。一般の方(老人クラブ未加入の60歳以上の方)は中部福祉センターへ

お申し込みください。

9/5(土)

芸能大会 午後1時～4時半

地元のおみなさんに日ごろの活動の成果を
発表していただきます。

協力：地元老人クラブ 自主グループ



作品展 9/4(金)・5(土)・6(日)

午前9時～午後9時(6日は3時まで)

：地元老人クラブ 自主グループ

東部・新田保育園 安城北部幼稚園

福祉用具展示・体験コーナー 午後1時～4時

協力：(株)東海ケアサービス

作ってあそぼうコーナー 午後1時～4時

瞬間移動体で不思議!?体験。敬老の絵はがきや
かざぐるまを作って楽しくあそびましょう。

協力：地域ボランティア 青少年の家ボランティア支援センター



福祉団体紹介・自主製作品販売コーナー 午後1時～4時

参加団体：知的障害者通所授産施設まるくてワークス(池浦町)

豆腐ドーナツ、
かりんとう、布ぞ
うりなどお馴染
みの品物です。

マップを使えば地域がみえてくる！

～ 7月4日（土）第2回地域福祉活動勉強会より～

第2回の勉強会は、支えあいマップを作成して個別支援活動に取り組んでいる花ノ木福祉委員会、城南町福祉委員会みなさんに活動事例をご紹介いただきました。

両福祉委員会とも活動の契機となったのは安城市が進める災害時要援護者支援制度でした。支えあいマップづくりを通して、これまで把握してなかった地域の中で困っている人の存在、新たな人材や資源の発掘ができ、次の活動につながっていきました。

支えあいマップについて説明する花ノ木福祉委員会の稲垣副会長と三浦前副会長



花ノ木福祉委員会の新聞紙大のクリアファイルを利用した防災・支えあいマップは注目を集めました。基本となる地図の上に要支援者や支援者の情報が入ったシートを重ねあわせていく方法で、情報をより分かりやすく整理しました。

参加者からの質問に答える
花ノ木福祉委員会の鳥居代表

花ノ木町では、災害時要援護者支援制度の支援者を探すための訪問調査時に、障がいのある方が「助けて欲しい」と声を上げたことから助け合いの活動が進みました。支援を必要としている人の声を拾い上げ、支援する人をマップづくりを通して探して問題解決につなげることが福祉委員会の役割です。



城南町では認知症高齢者の家族と福祉委員会が、実名入りで町内に協力を求めるチラシを配布したところ、住民からも情報が寄せられるようになり支援の輪が広がっています。また、新たに、認知症であることを申し出る家族もありました。



両福祉委員会とも活動の基本は「本人（家族）の意向を尊重して支援しています。」と当事者主体です。プライバシーの問題も、問題をかかえた人たちが、自らオープンにすることで解決しています。今回の勉強会では、マップ作りを通して災害時だけでなく日常生活の支援にいかにつないでいくかということ学びました。

参加者アンケートより

自分の暮らす街が親しい楽しい街で有る事を願っているが、なかなか具体的な活動困難。良い勉強になった。

日常のいそがしい中他人の世話までと思っていたが、もし自分が…と試してみるとないがしろにできないことです。「自分だったら」とおきかえて考えて見たいと思います。

福祉活動はボランティアの方達と協力してゆかなければ成り立ちません。支え合う、温かくふれ合う住民の体質改善に向け頑張っゆきたい。

どこの地域も非常に真剣に取り組んでいる事が分かった。今後、自分の地域のマップ作り大変参考になった。

“災害時要援護者支援制度”とは…

重度の障がいのある方やひとり暮らし高齢者など日常においても支援を必要とする人(要援護者)に対して、災害時などにおいて地域の中で支援を受けられるようにする制度です。支援に必要となるため、制度に登録する際はプライバシー情報を地域の支援者に対して開示することに同意をしてもらいます。また、支援者は本人の意向を優先して決めます。支援者の方には、責任を課すものではなく、あくまでも善意により、災害時や日常において困っている人を助けたいことをお願いしています。

この制度は、地域の自主防災組織、民生委員・児童委員、町内福祉委員会、近隣住民やボランティアに協力をしていただき、助け合い、支えあいのまちづくりを目標に活動が進められています。

お知らせ

は・つ・ら・つ！ 健康体操

8月はお休み

次回は9月8日(火)です。



頭もからだもスッキリ体夢(タイム)

...介護予防を目的とした内容です

身体を動かすのが初心者の方にも適しています。椅子に座って行う体操がほとんどです。75歳以上の方も多くみえます。(男性の方も大歓迎!)お気楽におこし下さい。

場所 中部福祉センター1階 機能回復訓練室

対象 市内在住の60歳以上の方

日程・内容 (予告なく変更することがあります。)

8 / 6 (木) 歌って笑ってリラックス

8 / 20 (木) おしりまわりを鍛えよう~!

9 / 3 (木) 未定

9 / 17 (木) 未定

いずれも午前10時~11時30分頃 受付は午前9時30分より

*時間内の入退室は自由です。飲み物、タオルなどは各自ご持参ください。

【担当者・問い合わせ先】

安城市総合福祉センター(電話77-7888) 介護予防担当: 神谷・東方



***** 心配ごと相談 *****

地域の身近な相談所として開設しています。どんな内容でもかまいません。お気軽にご利用ください。電話でも受け付けています。

とき 8月8日(土)、22日(土) 午後1時~4時

ところ 中部福祉センター相談室(新田町新栄84-1)

相談員 北部地区民生・児童委員 主任児童委員

電話相談は76-7294へお掛けください

秘密は固く
守られます。
相談無料